

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p><b>杜の都の学校教育</b></p> <p>・東日本大震災の教訓を生かし、平常時から災害に備え、災害時に自分の命を守り、安全を確保する自助の力、そして平常時から他の人や地域の力となり、災害時の対応や地域の復興に協力し参画する共助の力を育むことを目指す。</p> | <p><b>学校教育目標</b></p> <p>正しい判断力と創造性を持ち、自ら学び未来に向かってはばたく心豊かでたくましい生徒の育成</p> <p><b>&lt; 高き英知 &gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●志を高く持ち、自ら学び考え、表現できる生徒</li> </ul> <p><b>&lt; 豊かな心 &gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊かな感性をもち、互いに認め合い高め合う生徒</li> </ul> <p><b>&lt; たゆまぬ意志 &gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●可能性を信じ、根気強く取り組む心身ともに健康な生徒</li> </ul> | <p><b>生徒の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の震災被害に対する意識の低下がある。</li> <li>・地域での災害ボランティア活動の経験は少ない。</li> </ul> <p><b>地域の特性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸建てと高層住宅が混在する地域で、盛り土の部分が多く存在し、地崩れによる被害の発生が懸念される。また、住民の高齢化が進んでいる。</li> </ul> |
| <p><b>自分づくり教育との関連</b></p> <p>・災害対応や支援、復旧・復興に自らの意志や判断で積極的にかかわろうとする態度を育み、「かかわる力」「िकास力」の醸成につなげる。</p>                                     | <p><b>防災教育の重点目標</b></p> <p>(自助) 災害に関する正しい知識や対応方法を、平常時から身に付け、非常時に冷静に判断し、臨機応変に自らの安全を確保できる力を育成する。</p> <p>(共助) 平常時から進んで他の人や地域の力となり、災害時の対応や地域に協力しようとする心情や態度を育成する。</p>   | <p><b>地域とともに歩む学校</b></p> <p>・日常の様々な機会を捉えて、学校の情報を伝えるとともに地域防災の視点から、保護者・地域住民に学校公開を推進していく。</p>   |

| 各学年の目標  |  |  |
|---|--|--|
| 1 年   | 2 年  | 3 年  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な災害発生場面を想起し、被害状況や自分自身の行動を予測する力を養う。</li> <li>・復興に向けて活動する人たちの気持ちを考え、人や地域社会に奉仕することの尊さを知り、「自助、共助」の精神を理解させる。</li> <li>・体験や訓練を通して、非常時への対応方法を学ばせる。</li> <li>・話し合い活動を通して、互いの意見を聞き合う態度の育成と防災に関する意識の高揚を図る。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時における自助の方法と中学生としてどのように共助に関わることができるかを考えさせる。</li> <li>・災害時の正確な情報入手方法を知り、緊急時に情報を使いこなす能力を育成する。</li> <li>・体験や訓練を通して、非常時への対応方法を学ばせる。</li> <li>・話し合い活動を通して、互いの意見を聞き合う態度と防災対策の面から地域を見ることのできる力を育む。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・復興に向けて活動する人たちの気持ちを考え、進んで公共のために役立とうとする心情を育てる。特に、高齢化の進む団地の一員として奉仕できることは何か考えさせる。</li> <li>・情報不足や誤った情報で混乱することを体験的に理解し、災害時の情報入手方法や伝達方法について関心を高める。</li> <li>・話し合い活動を通して、互いの意見を聞き合う態度と防災対策の面から地域を見ることのできる力を育む。</li> </ul> |

| 教 科   | 総合的な学習の時間  | 特別活動・学校行事   | 道 徳 科   |
|---|--|---|---|
| 知識(防災や災害に関する周辺の・基礎的な内容)   | 技能(防災や災害に関する直接的な内容)  | 態度(防災や災害に関する間接的な内容)   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生のメカニズム(理科)</li> <li>・自然災害の現状と対策(社会)</li> <li>・防災体制(社会)</li> <li>・ボランティア(社会)</li> <li>・応急処置の方法(保健)</li> <li>・材料加工の技術(技・家)</li> <li>・適切な情報の取り扱い(技・家)</li> <li>・快適な住まい方(技・家)</li> <li>・コミュニケーション能力(国・英)等の理解、習得、育成を図る。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他学年の生徒や地域の方とのふれあい、職場体験などの活動を通して、人との関わりや、社会においてどのように貢献していくか考える態度を育成する。</li> <li>・多様な方法で情報やデータを収集し、その中から目的に応じて選択、活用できる力を育成する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動<br/>学級諸問題の解決を通して、他を思いやり、互いに協力して活動する態度を育てる。</li> <li>・生徒会活動、学校行事<br/>豊かな体験を通して、協力性や奉仕の精神、内面に根ざした道徳性を養う。また、訓練を通して、非常時への対応方法を学ばせる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する態度を育成する。</li> <li>・勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神を持って、公共の福祉と社会の発展に努める態度を育成する。</li> </ul> |

**地域との連携** 地域防災訓練への生徒の参加率を高めるようはたらきかけを行う。また、地域の人的資源を生かした防災教育を展開する。

**小学校との連携** 互いの防災教育内容や指導方法の理解に努め、児童生徒の成長・発達段階や学びの連続性を意識した防災教育を推進する。

**防災副読本の活用** 発達段階に応じた活用を心がけ、教科における防災関連学習事項や防災訓練等の指導と併せて効果的な活用を図る。